

2026 年 9 月 24 日

SBT (Science Based Targets) の認定取得に向けた コミットメントレター提出および承認のお知らせ

株式会社横河ブリッジホールディングス（以下「当社」）は、この度、パリ協定が求める水準と整合した温室効果ガス（GHG）排出削減目標「SBT (Science Based Targets)」の認定取得を目指し、2026 年 8 月に、国際的な認定機関である「SBT イニシアティブ（以下「SBTi」）」に対してコミットメントレターを提出し、承認（受理）されましたのでお知らせいたします。

当社グループは、2026 年 3 月 30 日に株式会社ビーアールホールディングスを連結子会社とし、鋼とコンクリート（PC）を融合させた「総合エンジニアリング企業集団」としての新グループ体制を確立いたしました。現在、この新体制のもとで「パートナーと共に人と自然に優しい環境への貢献」を重要課題（マテリアリティ）の 1 つと位置付け、脱炭素化の取り組みを推進しています。これまで当社グループは、自社の事業活動（Scope 1・2）における高い削減目標を設定し、主要拠点におけるグリーン電力への切り替え等を通じて、2025 年度には基準年 2020 年度比で 59.5%の大幅な削減を達成するなど、削減活動を着実に進めてまいりました。今後はサプライチェーン全体（Scope 3）における温室効果ガス排出量の削減目標も含めた新たなグループ体制での削減目標を策定し、SBT 認定の取得により、温室効果ガス削減への取り組みをさらに加速させてまいります。

記

1. SBTi (Science Based Targets initiative) の概要

SBTi は、CDP、国連グローバル・コンパクト（UNGC）、世界資源研究所（WRI）、世界自然保護基金（WWF）によって 2015 年に設立された気候変動に関する共同のイニシアティブです。企業や金融機関が設定する温室効果ガス（GHG）削減目標が、パリ協定が求める水準（世界的な平均気温上昇を産業革命前と比べて 1.5°Cに抑える努力）と整合しているか、科学的な根拠に基づいて検証・認定を行っています。

2. 当社グループのコミットメント概要

対象企業名	株式会社横河ブリッジホールディングス
社内承認	2026 年 7 月 27 日 開催の取締役会において公式コミットを承認
SBTi 承認日	2026 年 8 月 24 日（SBTi Services より承認通知受領）
ダッシュボード公開日	2026 年 8 月 27 日（SBTi 公式ウェブサイトにて「Committed」として公開） https://sciencebasedtargets.org/target-dashboard
コミットメント対象	近期目標（Near-Term Targets）の策定および 24 ヶ月以内の検証申請
今後の計画	ビーアールホールディングスグループを含む新グループ全体を対象に、1.5°C 水準に合致する削減目標を策定・申請し、SBT 認定取得を目指す。

以上